

看護部の救急蘇生法への新たな取り組み

看護部では、チームで行う高度な救急蘇生法の研修を定期的にも実施しています。病院には心肺停止で運ばれてくる患者様や生命の危険となる病気を持たれた患者様が来院されることもあります。また、外来や病室で突然予期せぬ心肺停止が起きることもあります。心肺停止になった場合、原因が何であれ直ちに適切な心肺蘇生法を開始することが重要です。

この研修では**成人の傷病者に対する心肺蘇生法（CPR）、自動体外式徐細動器（AED）の使用法、挿管の介助と固定方法、DC（除細動器）の介助、ACLS（二次救命処置）アルゴリズムと薬剤投与、急変対応シュミレーション**を学ぶことができます。この研修でこうした手技を身に付けることにより、突然の心停止等の緊急事態を察知し、どう対処すればよいのかがわかるようになります。

つまり、**BLS（一次救命処置）とACLS（二次救命処置）を用いた急変時のシュミレーションを実践することで病院内の救急システムと医師・看護師におけるチームダイナミクスを学び高度な救急蘇生法が習得**できるよう取り組んでいます。

急変時の看護ができる！を合言葉に♪

看護部では患者様が急変した場合でも適切な看護が実践できるよう学習しシミュレーションをしています

みんなで力をあわせて頑張りよう！

さっそく急変で
使えそうだ…

見よ！これぞチームプレー♪

急変時に活かすための知識を伝授します♪

手袋は忘れずにつけましょう☆

いつものやり方で
OKだわ！

AEDもばっちり使えてます★

練習で除細動器を使ってみよう！



院内ACLS (二次救命処置) 急変対応シュミレーションについて

5つのカテゴリーに関する
内容で講習を行っています

- ・ BLS (一次救命処置)
- ・ 挿管の介助と固定方法
- ・ DC (除細動器) の介助
- ・ ACLSアルゴリズムと薬剤投与について
- ・ 急変対応シュミレーション



1分1秒をあらそう心肺停止！
チームプレーによる**ACLS**
(二次救命処置) を学びます

<作成>

©看護部 院内ACLS&急変シュミレーションチーム. 2009

<実施内容の紹介>

9:00~11:00 BLS



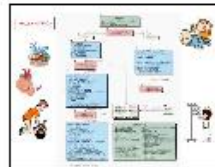
11:00~11:30 挿管



11:30~12:00 DC



13:00~14:00 ACLSアルゴリズム・薬剤



アルゴリズムを
動画を用いて説明



14:00~15:00 急変シュミレーション

